

# 第十三回隅田川クリーン大作戦

実施日:平成 30 年(2018)6 月 16 日(土)

## 報告書



重たいゴミ収集は清掃船とも連携する参加者と職員

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

## 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 設立趣意書

東京を代表する母なる川「隅田川」は、平安時代の「伊勢物語」にも登場する歴史ある河川です。

特に江戸時代には、江戸の経済活動を支える水運として盛んに活用されるとともに、納涼や花火など江戸庶民の憩いの場としても賑わいを呈したとされています。また、沿岸では葛飾北斎をはじめ多くの文人墨客が活躍し、江戸の文化の中心地でもありました。

このように多くの人々から愛され、また、長い年月の中で培われた歴史や文化、旧跡がある隅田川の魅力を大切にするとともに、人々が自然とふれあう貴重な水辺として甦らせ、真に東京の顔にふさわしい隅田川にしなければならないと思います。

現在でも、隅田川については、環境悪化も懸念されておりますが、流域住民の方々をはじめ多くの関係者のご尽力により、水質は徐々に改善され、水辺を散策できるテラスやスーパー堤防の整備も大分進んで参りました。さらに、春の桜祭りや夏の花火大会をはじめ、レガッタ、灯籠流し、橋のライトアップなど、楽しいイベントも年々充実されつつあります。

流域住民、河川に関心のある市民団体、沿川区及び東京都で組織する「隅田川流域連絡会」では、隅田川のこうした現況を踏まえ、隅田川の潤いと賑わいを復活させ、流域の活性化をはかる検討や提言を行なって参りました。

このたび、そうした方策のひとつとして、人々が隅田川に愛着をもつと共に、より良い水辺環境を創ることを目的に「隅田川クリーン作戦」などのクリーンキャンペーン事業を実施したいと考え、標記の実行委員会を設立するものです。

平成16年6月24日  
設立代表者 隅田川流域連絡会 座長  
土 屋 十 圀

## 隅田川クリーンキャンペーン事業計画概要（30.6.16）

## 1、実施趣旨

東京を代表する母なる「隅田川」の景観を守ると共に、潤いと賑わいを復活する為の実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民、団体が行政機関と協力して、同一日、同一時間帯に清掃活動を行う「第十三隅田川クリーン大作戦」を実践する。

水面については東京都建設局の清掃船の協力を得て清掃作業を同時刻に行ない、浜町公園スーパー堤防においては河川環境、流域整備状況のパネル展示、関係資料配布等啓発を行なう。

## 2、実施日時

平成30年6月16日(土) 午前8時45分から午前12時00分まで。

\*作業準備：約15分 \*清掃作業：約2時間 \*イベント約30分：浜町公園スーパー堤防

## 3、実施機関等

主 催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後 援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区

協 賛：(公財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・三井共同建設コンサルタント(株)  
大豊建設(株)・東京都観光汽船(株)・(株)サンテックインターナショナル  
江東エコリーダーの会・隅田川市民交流実行委員会

協 力：建設局河川部・江東治水事務所・第一建設事務所・第五建設事務所・第六建設事務所  
報道協力：東京新聞・台東区広報・江東区広報、 \*配信協力：共同通信

## 4、清掃場所並びに集合場所

隅田川中流部の桜橋から下流部の勝鬃橋までの8kmの両岸を対象にテラス・管理用通路及び沿川の公園等を、上下流から清掃して浜町公園に終結する。

\*1ルート勝鬃橋(中央区側)テラス、 \*2ルート桜橋(台東区側)テラス、  
\*3ルート石川島公園(佃島側)テラス、 \*4ルート桜橋(墨田区側)テラス、

## 5、清掃方法

1) 清掃方法は、参加者が「のぼり旗」を掲げ、上記テラス・管理通路等を歩きながらテラス・植込み等のゴミの收拾掃除等を行う、水面は東京都清掃船が並走清掃する。

2) このボランティアのほか、流域の市民団体や組織等に特定地域の清掃や植栽等の環境美化活動の啓発を行なう。

3) 隅田川右岸テラスでは台東区環境課職員による水辺の水生植物観察・水質検査を行なう。

<清掃は各ルートとも約2時間>.....

## 6、参加者：200名～250名

\* 隅田川に関心を持つ都民や流域住民、河川に関係する諸団体・企業・ボランティア組織並びに東京都建設局及び中央・台東・墨田・江東4区の後援の基、行政関係者との協働作業です。

## 7、募集並びに参加方法

①実行委員会のホームページ、市民団体・ボランティア組織を通じて呼びかけて実施する。

②台東区環境課に申し込み。

#③応募は、「郵便はがき」又は「FAX」で氏名・住所・電話番号並びに「参加ルート」

を記入して事務局まで申込む。

事務局電話/FAX：03-3841-0677

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員組織

平成30年4月1日

実行委員	氏名	所属団体
実行委員長 副実行委員長 事務局長 事務局  監査 実行委員	土屋 十 圀 宮本 恭 介 藤原 隆 石川 良 一 和田 彰 寺田 浩 之 須永 俣 子 佐藤 武 宮崎 重 成 村山 隆 司 市川 清 次 阿部 美 和 坂元 俊 久 前田 研二郎 風間 真 理 小泉 正 行 江戸 正 人 井上 富 雄 島尻 茂 樹 倉光 康 夫 清水 靖 久 鈴木 俊 一	前橋工科大学名誉教授・中央大学理工学部研究所 (一財法)中央区都市整備公社 NPO 水都東京を創る会 台東区・雷門東部町会長 日本河川・流域再生ネットワーク ココペリプラス NPO 江東区の水辺に親しむ会理事長 隅田川を愛する会 東京都総務局情報通信企画部情報基盤整備課 工学院大学講師 元国土交通省国土地理院 江東エコリーダの会 (公財法)東京都公園協会隅田川リバーガイド 環境カウンセラー 環境カウンセラー 東京都島しょ農林水産総合センター 日本都市技術株式会社 いであ 株式会社 桃園川サロン 環境カウンセラー NPO 江東区の水辺に親しむ会 隅田川市民交流実行委員会



# 隅田川クリーン大作戦

～隅田川流域清掃範囲地図～

ルート1：勝鬨公園橋右岸

ルート3：石川島公園 ⇒ 浜町公園まで



ルート2：桜橋右岸（台東区）

ルート4：桜橋左岸（墨田区） ⇒ 浜町公園まで



隅田川の水質調査 <桜橋右岸>



～台東区環境課職員による水質調査指導風景～  
測定結果は化学的酸素要求量 COD = 4 でした



入谷の朝顔「団十」



## #ルート① このルートの参加者は総勢 103 名でした

勝鬨橋から浜町公園スーパー堤防までの清掃、過去の2倍の参加者で賑わう！！



\*晴海運河・石川島リバーサイドシティ・中央大橋・永代橋の景観！！を背に清掃



\*水辺の「あずまや」で一息、



ごみが少ないね！？



## 第 13 回隅田川クリーン大作戦の報告書 ルート①

### 1.概要

ルート 1 は過去最多の 104 名がエントリーしている。内訳は企業・団体からの参加が 96 名、個人参加は 8 名であった。参加企業の上位 3 社から 75 名が参加しており、全体の 72%を占めている。

(株)日立ビルシステムエンジニアリング 45 名

(株)建設技術研究所 グループ 20 名

(株)さんれいフーズ 関東一路会 10 名

### 2.周辺的环境状況・収集ごみ・整備状況等々

ルート 1 は地域住民の方々の日頃の清掃が行き届いており、大きなゴミが少なく、空き缶やタバコの吸い殻のポイ捨てといったバッドマナーも少ないルートではある。多数の参加者も奏功して、一人当りの回収ゴミはわずかであった。参加者の声は、次のようなものがあった。

- ・小さなゴミが多く見つけるのも拾うのも大変でした。
- ・煙草のポイ捨てが目立ち、携帯灰皿を持ち歩く必要性を感じました。
- ・ゴミは少なかったのですが周辺の方々が街を大切にしている事を感じました。
- ・東京都の清掃船というのを初めて見ましたが、河川へのごみの不法投棄が問題だと感じた。

### 3.次回への申し送り事項

参加者に対して、実行委員会から 3 名の対応はあまりに少ない。特に、小さな子供連れでの参加者は次第に遅れてしまい、先頭グループとの差が過ぎる。事故が起きないようにケアするにはあと 2 名は必要と思われる。



開始時刻には雨もやみ、薄日も差した



東京都の清掃船の実演



104 人は過去最多となった



建設技術研究所グループからの参加者



## # ルート② このルートの参加者は、総勢66名でした

スタートして直ぐ、桜橋下にて皆で水質調査。(台東区区役所協力)

\*COD(化学的酸素要求量)は3-4mg/L、DO(溶存酸素量)は8mg/L でした。

これは、汚れが都内では中くらい、水中の酸素はこの日は十分ありました。

(汚れは少ないものの、昨年はこの日に水中の酸素が少なく、鼻上げした魚が多くみられました。)

さあ、ごみ拾い開始ー今年は少ない?

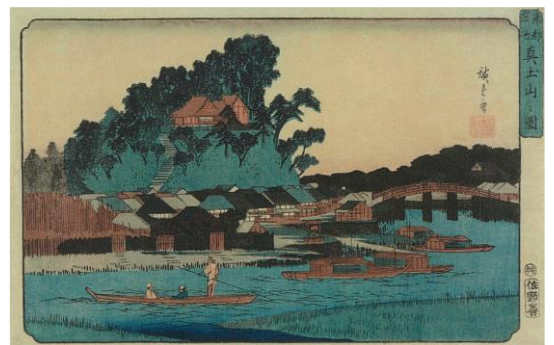
少し歩くと、凹んだ道、山谷堀：音無川からの水路、かつての吉原への入り口、今は暗渠。

後ろを振り返ると、スポーツセンター後ろに待乳山聖

天。昔はここが小高く、多くの文人がそこで川を眺めた。今は周囲の建物が高く聖天そのものが見えない。

言問橋：名にし負ば いざこと問はむ都鳥 わが思ふ人はありやしやと (在原業平)

…そんな昔からあったんだ



植栽保全エリアに到達。植え込みの中にプラスチックごみが目立つ。柵を越え、身を乗り出して拾う。危ないことは避けてとの声にも、みんなが次々に中へ。



この区間、区民の要請により10mの整備に100万円かかったとか。

保全エリアを過ぎて吾妻橋に近づくと、例年はタバコの吸い殻が多かったのに、テラス整備のためか、今年は少なかった。



## # ルート②見どころ一杯

吾妻橋は水上バスの浅草発着所。ここを過ぎてのスロープは、平成 25 年の船渡御の際、神輿が通るに幅が狭く難儀したという。



吾妻橋下流に都営地下鉄浅草線からの漏洩水吐け口（間欠排水）。月平均 2 万 m<sup>3</sup> 隅田川へ。この辺りは、隅田川花火打ち上げ場所に近い。

川へ張り出したテラスが 2 か所。川テラスという事業によるレストラン。川床の東京版。きれいなテラスの脇に屋形船。厩橋では、テラスを上がり、橋の袂へ。近辺の照明に馬のレリーフ。



道路の向こうには、まちかど賞受賞のユニークなトイレ。



ごみ収集船の拠点  
を過ぎて蔵前橋。

橋げたには力士のレリーフ。

右岸には、水再生センター、今はポンプ場。雨天時には大きな排水がある。



柳橋。橋げたに「かんざし」のレリーフ。  
ここはかつての料亭・花街。人力車に乗った  
芸者さん達で賑わっていた名残。  
近くの舟宿小松屋の女将が説明してくれた。



客や

これらのコースを経て、集合場所の浜町公園に。



厩橋付近の緑地！？蛇に注意





#ルート③ このルートの参加者は、75名でした。

\*石川島公園から浜町公園スーパー堤防まで、パパとママと一緒に私もごみ清掃に一役。



\*芝浦工業大学学生さんも環境学習?で大作戦清掃事業に協力参加



\*小名木川のミニ・パナマ運河「扇橋閘門」一度は船に乗って体験してみてください。





#ルート④ このルートの参加者は46名でした。

春は桜・夏は緑に覆われる墨堤を清掃しながら行く。

\*日本の漕艇（レガッタ）は隅田川を中心に発展その記念碑



\*左岸テラスは緑の植え込みも成長しワンドも整備され憩いの場所となる。



両国橋を過ぎた参加者



## 第 13 回隅田川クリーン大作戦 ルート④流域の様子

ルート 4 の参加者は、スタッフ 3 名、協力スタッフ 7 名を含む、46 名(大人 41 名、子供 5 名・・4～6 歳の幼児)、です。

ゴミ拾いのスタートは、桜橋の墨田区側(左岸)の隅田川堤防天端側、コース(河川管理通路・遊歩道)を約 15 名とテラス側コース約 30 名(川に近い遊歩道)に別れて、ゴミ拾いをスタートした。途中、テラス側にブルーテントが数か所あった。<猛暑で増えた? ようだ>



\*ブルーテントが増えた?

\*パパと一緒に私もゴミ拾い

ゴミ拾いは、テラス側、堤防のたて壁に沿って植栽があり、整備が行き届いているが、よく観察してみると、植栽に隠れて、ゴミがあり、また、遊歩道、ベンチ等、人が集まる場所等にたばこの吸い殻らペットボトル等が少し見られた。

作業は、前日の雨で、ペットボトル・段ボール等水分を含み、回収に苦労したが。

途中、厩橋付近で一建の清掃船に、ごみ袋約 7 個、収集して頂き、その後、ゴミ拾い、回収者の負担が緩和された。

清掃船に一時収集して頂いた水分を含んだ段ボール等のゴミは、浜町公園まで運んで頂きそこで回収した。\*\* 下の写真は そのときの風景



休

憩所は、蔵前橋下流側(約 150m)に休憩スポットがあり、約 10 分取り、飴玉を差し上げ、しばしの休息を取って頂いた。(ルート④-1 参照)

休憩中に対岸に見える、蔵前国技館があった場所、今の蔵前工業高校の敷地の前身は、現在の東京工業大学が出来たところ等グループ毎にお話しした。トイレは、途中 2 か所(源森橋詰、両国橋詰)あり、利用して頂いた。参加者ほぼ全員が、ごみに関する意識が高く、特に、子供さんが関心を持っており、それに触発され、大人も、一生懸命でした。



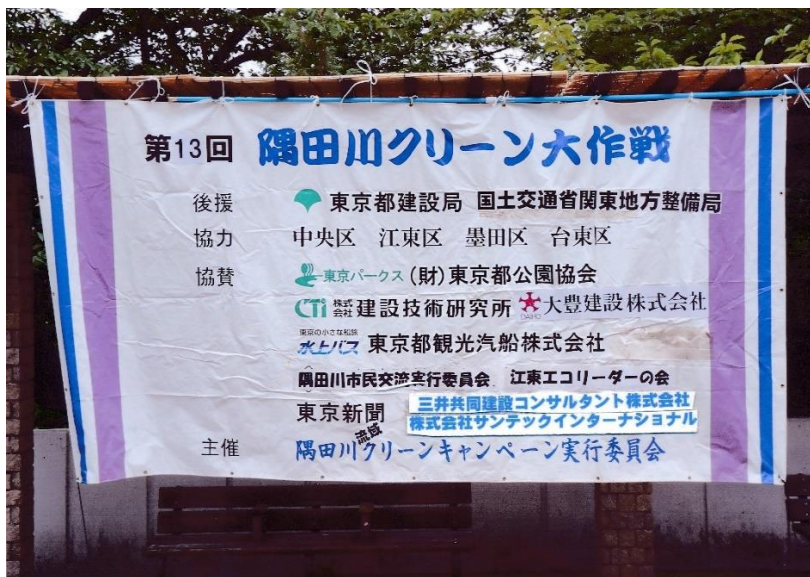
## # 浜町公園スーパー堤防での催し

参加記念撮影

大作戦を後援した行政機関、協賛企業・財団・団体の市民参加者



後援した行政機関、協賛企業・団体の市民参加者/実行委員長土屋十圀挨拶









**\*浜町公園スーパー堤防での催し=1 !!!**

お疲れ様でしたアンケート調査に協力 / 記念品とお茶を]どうぞ ! ! !



第13回隅田川クリーン大作戦・記念品は「名橋オリジナル手ぬぐい」(藍色)



暑い中をお疲れ様でした/[記念品とお茶を]どうぞ ! ! !

=隅田川の生きもの冊子・ウォーキングマップ・東京都の海ごみ対策パンフレットを配布=

第13回隅田川クリーン大作戦 「参加証明」を発行

参加企業・団体及び希望する個人にお渡した。/ J:COM 台東が同が行取材(桜橋～浜町公園)



J:COM 台東取材



## # 東京都建設局河川部“清掃船”が隅田川を上り、下りして協力

### # 「頼もしい清掃船の川面の清掃活動」



### # 建設局第一建設事務所係員による清掃船についての説明を聴く参加者



# 「隅田川クリーン大作戦」の幟を掲げて川面の清掃活動、川から流れたプラスチック類は海で「マイクロプラスチック」となり海を汚染する要因となっている！



## # 「収集ごみの分別作業と内容調査結果（1）」

～可燃ごみ～



～不燃ごみ分別～プラスチック・カン・ビン



中央大学工学部・同大学院河川水文研究・山田研究室院生「ごみ内容」調査結果発表



全国川ごみネット伊藤さんから「ごみ分別」内容説明と評価



<当日の収集ごみの総量は概算840kgでした>

## # ごみ集計結果について

延べ 11 名の隅田川中下流部の河川テラスを総勢約 300 名が約 2 時間かけて清掃した。今回、全国川ごみネットワークの手法にならい、重点項目を絞った。各コースがほぼ同一に到着したため、コース毎の集計をやめ、全体をまとめて重点項目を数えた。この作業は、参加された中央大学、芝浦工大の学生さんに大いに協力いただいた。

集計結果は以下のとおり

- 飲料ペットボトル 112 個 (昨年 110 個)
- レジ袋 116 枚 (昨年 48 枚)
- カップ型飲料容器 13 個 (昨年 15 個)
- その他の燃えるごみ 30 袋 (45 リットル袋)
- ビン 15 本
- カン 242 本



特に河川沿いのテラスの植栽に紛れ込んだプラスチックごみは、ここで拾われなければ、河川の底に沈んだりして、分解されないものは、細かく砕けたプラスチックごみ（マイクロプラスチック）として、最終的には海に流れ込み、鳥類や水生生物など生態系へ悪影響を与えた可能性がある。

テラスがきれいになって気持ち良くなっただけでなく、ごみを拾うことで、環境改善に大いに貢献したと言えます。

参加された皆さん、本当にご苦労様でした。



ごみ収集結果	第 1 3 回	第 1 2 回	第 1 1 回
参加者数	304	231	232
飲料ペットボトル	112	110	74
レジ袋	116	48	48
カップ型飲料容器	13	15	29
カン	242	161	124
ビン	15	21	17
可燃ごみ	30袋	25袋	9袋



## #第13回 隅田川クリーン大作戦参加者集計

実施日:平成30年6月16日(土)

ルート	参加者 一・企・団	行政区	建設局河川部 建設事務所	公園協会 水辺事業部	清掃船 ごみ収集 報道取材	実行委員 スタッフ	総参加者 合計
ルート1 (内子ども)	91名 (2名)	中央区 5名	3名	1名	*	3名	103名
ルート2 (内子ども)	53名 (4名)	台東区 5名	1名 2名	1名	*	4名	66名
ルート3 (内子ども)	65名 (1名)	江東区 0名	1名 2名	1名	*	4名	73名
ルート4 (内子ども)	33名 (4名)	墨田区 6名	1名 2名	1名	*	3名	46名
本部	*	*	*	*	*	5名	5名
清掃船	*	*	*	*	3名	*	3名
ごみ処理車	*	*	*	*	4名	*	4名
日刊建設 通信新聞社	*	*	*	*	1名	*	1名
J:COM 台東	*	*	*	*	2名	*	2名
J:COM コミュニティ	*	*	*	*	1名	*	1名
区分合計 (内・子ども 参加者)	242名 (11名)	16名	12名	4名	11名	19名	総参加者 304名 (子ども11名)

隅田川クリーン大作戦は、毎年梅雨の季節の清掃事業で小雨決行とは言うものの、主催者として空模様を気にしながら準備を行っています。今年も前日からの雨模様で、実施の可否の問い合わせが多々有りましたが、実施する旨を伝えて来ました。

上記に示したように、「第13回隅田川クリーン大作戦」参加者が300名を超える盛況で<申込時点では取材関係他を加えると320名>嬉しい悲鳴を上げると共に、機材の準備を進めて来ました。雨天の時、参加者への対応等危惧していましたが、前夜からの雨も「隅田川クリーン大作戦」に味方してか、曇り空の「清掃日和?」で無事実施することが出来ました。これも一重に行政機関の後援、協賛企業・団体の関係者はじめ社会貢献企業・団体の皆様のご協力のお蔭と心からお礼を申し上げます。今回も中央大学理工学部、同大学院山田研究室の院生らが「収集ごみ」の分別・発表にご協力頂き、合わせて感謝いたします。

**\*奇跡では!?** 梅雨の季節に開催する「隅田川クリーン大作戦」は第1回から13年間、一度も降らずです。

# 平成17年～平成30年隅田川クリーン大作戦（実施別）参加者数

10周年記念シンポジウム及び隅田川・東京湾臨海域クルージング

## 参加者数一覧表

平成30年6月16日

回数・実施年度	応募参加者	関係スタッフ	合計
第一回平成17年3月19日（土）	175名	47名	222名
第二回平成19年6月23日（土）	95名	40名	135名
第三回平成20年6月21日（土）	113名	36名	149名
第四回平成21年6月20日（土）	112名	46名	158名
第五回平成22年6月19日（土）	103名	60名	163名
第六回平成23年6月18日（土）	109名	55名	164名
第七回平成24年6月16日（土・雨天）	90名	65名	155名
第八回平成25年6月15日（土）	117名	64名	181名
第九回平成26年6月21日（土）	157名	53名	210名
第十回平成27年6月20日（土）	150名	66名	216名
*平成27年10月24日10周年記念シンポジウム&隅田川・東京湾クルージング参加者			
第一部 記念シンポジウム参加者：	69名	18名	87名
第二部 隅田川・東京湾クルージング参加者：	30名	17名	47名
第十一回平成28年6月18日（土）	172名	60名	232名
第十二回平成29年6月17日（土）	167名	64名	231名
第十三回平成30年6月16日（土）	246名	58名	304名
延べ参加者累計	1,905名	749名	2,654名



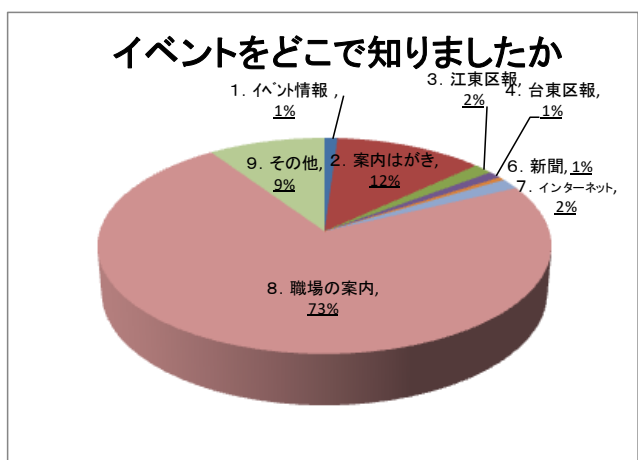
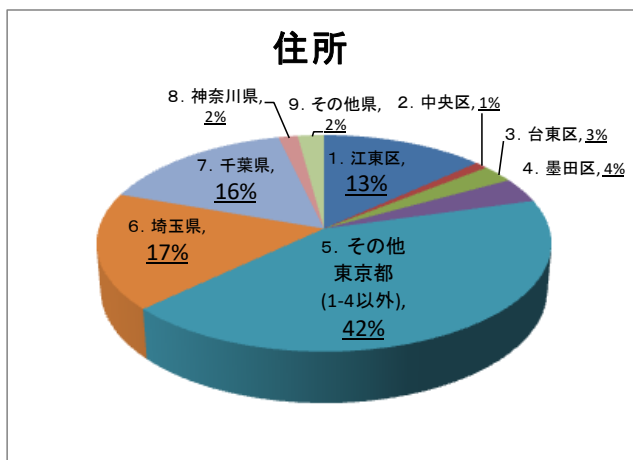
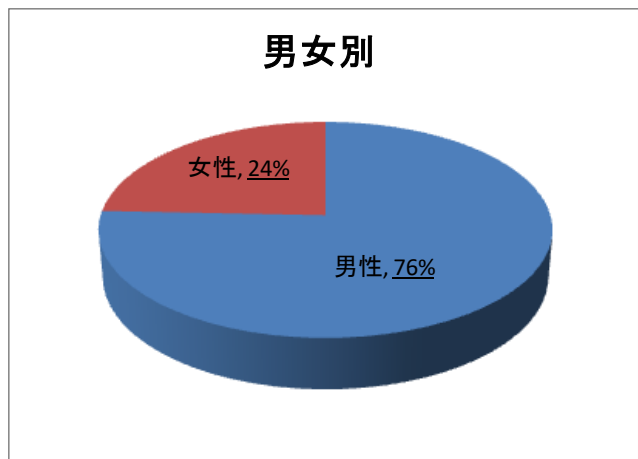
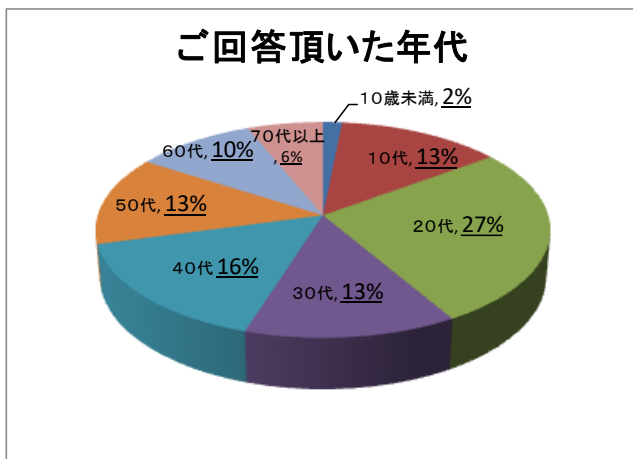
第13回 隅田川クリーン大作戦 アンケートの集計結果

○開催日時 平成30年6月16日(土)

○アンケートの回収人数 195人(参加者242人=スタッフを除く) 81%  
の方から回答を戴きました。(参加者総勢304人)

○アンケートにご回答頂いた年代は、10歳未満から70歳代と幅広く、  
男女比は男性76%、女性24%でした。

参加者は東京都内が最も多く、千葉県、埼玉県、神奈川県、栃木県、茨城県などからの参加者もいました。このイベントを知ったきっかけは職場の案内(職務も含む)による回答が多く、企業一体となつての取組が目立つ結果となりました。

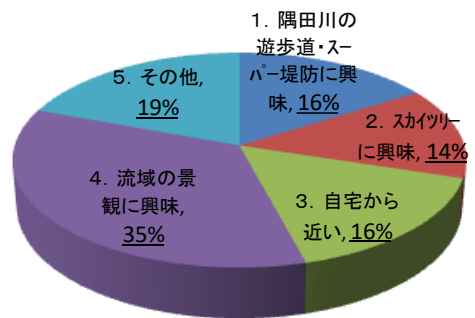


○ご回答頂いた方の参加ルートは、ルート 1 が約 40%、ルート 3、4 が約 20%、ルート 2 が約 10% で、コースの選択理由は、景観に興味が多い結果となりました。イベントに参加した理由は地域活動への関心が多い結果となりました。ルートの距離についてはちょうど良かったとの回答が大部分を占めておりました。

感想は大部分の方が良かったとの回答でした。

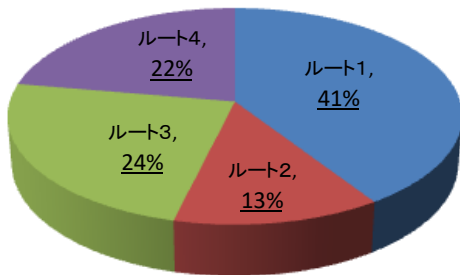
隅田川の整備についてはさらにすべきとの

### コースの選択理由

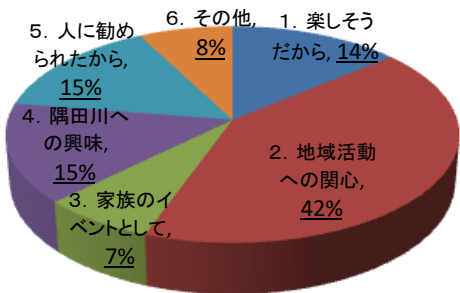


回答が多い結果になりました。

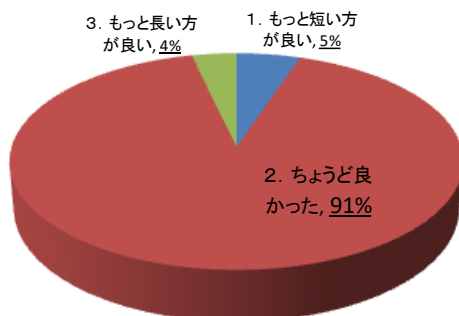
### 参加ルート



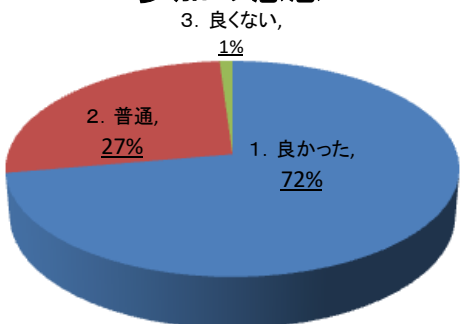
### イベントに参加した理由



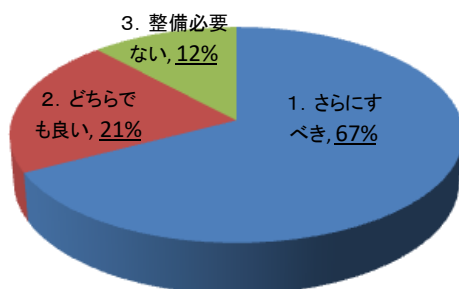
### 清掃したルート距離は



### 参加の感想



### 隅田川の整備について

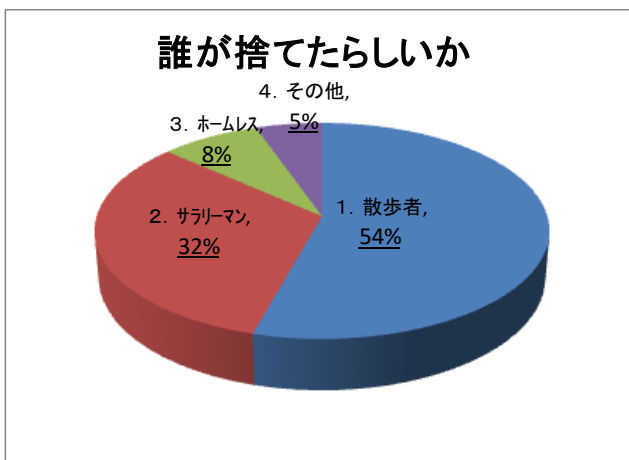
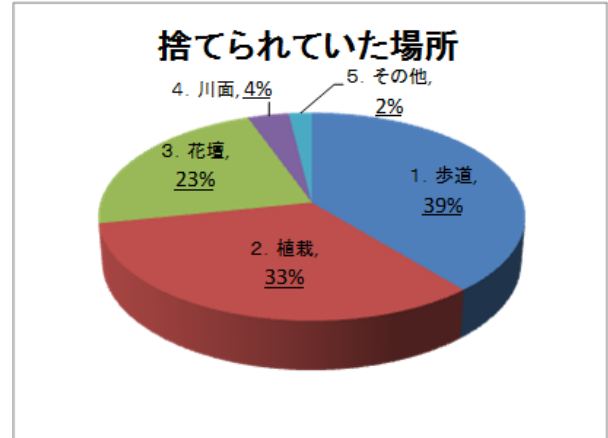
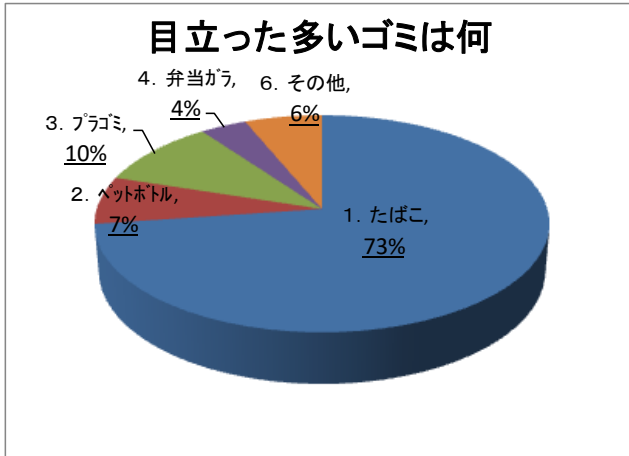


○今回のゴミに関しては、たばこが圧倒的に多い回答となりました。

捨てられていた場所は、歩道が一番多く、植栽、花壇と続きました。

ベンチの下に捨てられていた回答もありました。

だれが捨てたかを推定してもらうと、散歩者が圧倒的に多く、サラリーマン、ホームレスの順となりました。観光者、テラス利用者という回答もありました。



ライトアップされた「永代橋」



○具体的なご意見をお伺いしたところ以下の回答を頂きました。

1. 今年参加された感想について記して頂きました。

個人の記念写真等写してほしい

歩く楽しさを満喫した。

途中船の説明もありがたかったです

訪日の観光の1つの体験としてもうまく利用したい。

ポイントの箇所でも休みガイドしたい

拡声器の良いものを使ってください。何を言っているのか分からない。

もっとゆっくりごみひろいしたかった。

排ポンプについて知りたい

コースの後半からタバコのごみが増えていた。途中に喫煙スペースをつくって見たらどうか

年に複数回実施いただきたい

隅田川がきれいになって良い

こういう機会がないと歩くことのない隅田川を探索出来てよかった。

それほどゴミが多いわけではないのでやりがいのある場所をえらんだ方が良いでしょう。

植込の中のゴミが回収できないのが残念でした。

手のとどかない所に、ゴミがたくさんあったので、熊手のような道具があればよかった。

一コースに対する人数が多いのでガイドが聞こえない。

たばこのゴミが多かった。喫煙所を設けるべきか。

ひろうのがたのしい。

今年のごみが少ないように感じた。

気持ちもよくなった

思ったよりゴミがなかった。

職場の同期と一緒にやったから楽しかった。

たまにはいいことをするのは気持ちがいい

一般の方（地域の方）にありがとうと言われ嬉しかった。



相撲の軍配



かつての「米蔵」

2. 東京都は隅田川沿いに遊歩道などを整備して水辺の活性化に努めています。

ご感想を記して頂きました。

十分に整備が進んでいる。

ガイドが良かった。

ごみを見つけやすい植木にしてほしい。

きれいに整備されている。いつも keep して下さい。

緑陰の整備（スポットで）

テラスがつながれば歩きやすい

整備に加えてイベントなどのソフトを強化してもよいのでは

高速道路が景観をこわしているようです。

魚が見えなかった。水質かな？

トイレを洋式にした方がよい

都会の水辺として大切

とてもきれいになってきた。

比較的ゴミは少なかったと思う。

水質もきれいになるといい。

そしてもっとアピールやイベントを増やす。

水をきれいに

ジョギングコースはもう少し通りが良ければ

花壇がきれいでした。

他の県に比べて汚い

3. 最後に日頃隅田川に対して思っていることを記して頂きました。

利用者が多い

自然が欲しい。昔のように泳げる川にしたい。

もう少し水がきれいになればよいと思う

職場で毎日特別清掃を行っています。もう少しマナーを守る人が増えて、ごみが減ることを願っています。

いつまでもきれいな川であってほしい。

更に整備すべき、しかし景観は残しながら

東京のシンボル

すてきなイベントありがとうございました。

テラスがジョギングなどできて良い環境

ずいぶんきれいになった。とおもいます。

水辺の利用

私たちは荒川に住んでいるので隅田川は花火のイメージです。

原風景です。

水が汚れています。  
すばらしい。  
江戸  
神田川の方が好きです。  
今後も市民の方にたくさん利用してほしい。  
新しい河ミリョクを感じます  
汚れている  
海かと思った  
もっときれいだとい  
有名な川、日本人なら皆知っている。  
近所のいこいの場  
今年初めて見たけど大きくて少しくたない。  
広くて大きい川



# お疲れの中での「アンケート」にご協力頂き有難う御座います。

次回に反映されるよう努力致します。





第13回

# 隅田川

開催日

平成30年 6月16日 土

※小雨決行

# クリーン大作戦



東京の「母なる隅田川」の環境を守るとともに、「魅力のある水辺の創出」に向けて、今年も隅田川クリーン大作戦を開催致します。隅田川に架かる世界に誇る名橋の偉容と、年々変遷する景観を愛でながらの清掃に、お友達やご家族と一緒にぜひご参加下さい。お待ちしております！

## 活動内容

隅田川中流域の桜橋から下流部の勝鬃橋までの約8kmの両岸を対象に、テラス・緑地帯を4ルートで歩きながらゴールの浜町公園まで清掃を行い、収集ゴミを分別します。(1ルート平均約4km)

## 開催日時

平成30年6月16日(土) 集合時間：8:45 9:00(開始)～12:00(終了)

## 集合場所

以下4ルートのいずれかの場所に集合して下さい。(集合場所へのアクセスは地下鉄が便利です)  
**ルート1：勝鬃橋(西詰め)＝日比谷線「築地駅」** / **ルート2：桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」**  
**ルート3：石川島公園＝大江戸線「月島駅」** / **ルート4：桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」**  
 ※すべての集合場所には、「隅田川クリーン大作戦」の「のぼり」が立っています。

## 募集人数

250名

## 申込方法

個人参加者は『氏名・住所・電話番号と希望ルート』を記入、グループ参加者の場合は『団体名・グループ名(家族も)、代表者及び参加者名・住所・電話番号と希望ルート』を記入し、「はがき」・「FAX」または「E-mail」で **6月9日(土)まで** にお申し込み下さい。

※申込先： 東京都台東区松が谷4-17-3 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会  
 事務局長(藤原) FAX: 03-3841-0677 E-mail: [t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp](mailto:t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp)

## その他

- ・各自、熱中症対策と水分補給に十分に注意してご参加下さい。(保険に加入しています)
- ・浜町公園にゴール後、参加者には飲料水(お茶)を贈呈します。
- ・ルート2及びルート4の桜橋下(台東区側)テラスで「隅田川の水質調査」を実施します。
- ・ゴールの浜町公園堤防では、隅田川水質調査、収集ゴミ分類・回収量調査、専門家による隅田川に棲む魚の相談室、東京都建設局による隅田川流域の河川整備パネル展示等を予定しています。

## 主催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区

協賛：(公財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・東京都観光汽船(株)・大豊建設(株)・三井共同建設コンサルタント(株)  
 (株)サンテックインターナショナル・江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会

報道協力：東京新聞・読売新聞



# 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会規約

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この規約によって定める組織の名称は、隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会(以下「実行委員会」と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は東京の母なる川「隅田川」を対象としたクリーンキャンペーン事業などを通じて、人々が隅田川に愛着をもち、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- (1) 隅田川クリーン大作戦などのクリーンキャンペーン事業
- (2) 河川環境向上の啓発活動
- (3) 実行委員会を構成する各団体等の目的のため、連絡事業を行い、情報交換を行う。
- (4) その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(総会および期間)

第4条 実行委員会の総会は、毎年4月に開催することができる。

2. 実行委員会の事業期間は、設立の目的から毎年度の4月1日から3月31日までとする。

## 第2章 組織

(組織等)

第5条 実行委員会は、事業の開催および運営に関する調整を行うものとする。

2. 実行委員会の委員長は「隅田川流域連絡会」座長の職にある者を充てる。
  3. 実行委員会委員長は会務を総理し、実行委員会を代表する。
  4. 副委員長、事務局長、監事は互選により決めることができる。ただし、再任は妨げない。
- 上記役員および委員は別表に掲げる者を充て、実行委員長を補佐する。

(構成)

第6条 実行委員会の構成は「隅田川流域連絡会」を母体とする流域の市民団体、行政機関および隅田川とその流域に関係をもつ企業等など(以下、団体等という)によって構成する。

2. 団体等の実行委員会への参加は、実行委員会の目的、事業について賛同することができることを前提として実行委員会で承認する。

(監事)

第7条 実行委員会に監事をおく。

2. 監事は実行委員会の会計を監査するものとする。

(任期)

第8条 実行委員会の委員および監事の任期は、毎年度の4月1日から3月31日までとする。ただし、再任を認めるものとする。

### 第3章 経費

(予算および決算)

第9条 予算および決算は、実行委員会の承認を受けるものとする。

2. 委員会の経費は、寄付金およびその他の収入をもって充てるものとする。

(会計事務)

第10条 実行委員会の会計事務は、事務局が行う。

### 第4章 事務局

(事務局)

第11条 実行委員会の事務を処理するために事務局をおく。

2. 事務局には、事務局長および事務局員をおく。

3. 事務局の運営に関し、必要事項は実行委員長がこれを定める。

### 第5章 雑則

(その他)

第12条 この規約に定めのない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付則)

- ・この規約は、平成16年6月24日から施行する。
- ・この規約は、平成24年6月16日、一部改定する。



(目 的)

第1条 この規則は、「隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会」(以下「実行委員会」という。)の会計事務の処理基準を定めることを目的とする。

(会計責任)

第2条 実行委員会の会計責任者は、委員長とする。

2. 実行委員会の会計事務は、委員長が指名する事務局職員が行うものとする。

(処理原則)

第3条 会計処理は、すべて会計簿に記帳し整理する。また、会計簿には収支に係る書類を添付する。

(金銭出納)

第4条 金銭の出納の場合は領収書を発行し、支払の場合は領収書を徴しなければならぬものとする。

(受領印)

第5条 実行委員会が受領等のために使用する印鑑は、「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」の陰影を用いる。

(会計監査)

第6条 実行委員会の決算は、監事の監査を受けなければならない。

(委 任)

第7条 この規則に定めない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付 則)

この規約は、平成16年6月24日から施行する。

平成24年6月16日改正する。(名称一部変更)

第十三回隅田川クリーン大作戦後援名義許可・承認番号

<承認期間：許可日から~至平成30年6月16日（土）まで>

#国土交通省 関東地方整備局長

国 関 整 総 第 6 号

泊 宏

許可日：平成30年4月9日

.....

#東京都建設局長

30建河計第9号

西 倉 鉄 也

許可日：平成30年4月13日

.....

#中央区長

30中環水第15号

矢 田 美 英

許可日：平成30年4月17日

.....

#東京都台東区長

30台環環第55号

服 部 征 夫

許可日：平成30年4月11日

.....

#墨田区長

30墨整都第30号

山 本 亨

許可日：平成30年4月12日

.....

#江東区長

30江土河第22号

山 崎 孝 明

許可日：平成30年4月13日



東京スカイツリーの見える会議室で「隅田川クリーン大作戦」準備実行委員会会議風景

テラス護岸等一日利用許可

利用日：平成30年6月16日（土）

東京都第一建設事務所長

第 6 号 平成30年4月13

日

東京都第五建設事務所長

第901号 平成30年4月13日

東京都第六建設事務所長

第 0 号 平成29年4月13

日

.....

公園占用許可

利用日：平成30年6月16日（土）

中央区長 矢田美英

30中環水占公第38号

平成30年4月13

日

<環境土木部 水みどりの課> 浜町公園スーパー堤防

台東区長 服部征夫

台公占第30-68号

平成30年5月2

3日

<環境清掃部 環境課> 隅田公園 桜橋

.....

\* 隅田川 VS セーナ川友好提携のシンボル「女神」



\* 「隅田川クリーン大作戦」の幟をかざして。ルート①



# 第13回 隅田川クリーン大作戦に後援・協賛・協力・参加等御芳名(敬称略)

I. <後援行政機関御芳名>

\*国土交通省 関東地方整備局 \*東京都建設局  
\*中央区 \*台東区 \*墨田区 \*江東区

II. <助成・協賛企業・団体御芳名>

<助成>公益財団 東京都公園協会  
<協賛>株式会社建設技術研究所  
三井共同建設コンサルタント株式会社  
大豊建設株式会社  
サンテックインターナショナル株式会社  
東京都観光汽船株式会社  
江東エコリーダの会  
隅田川市民交流実行委員会

III. <協力・参加事業所・財団御芳名>

東京都建設局河川部・第一建設事務所・第五建設事務所・第六建設事務所・  
中央区環境土木部・台東区環境清掃部・墨田区都市整備部  
(公財法)東京都公園協会水辺事業部(ごみ処理)・(公財)東京都環境公社(清掃船)

IV. <参加財団・企業・団体御芳名>

株式会社建設技術研究所東日本支社・株式会社地圏総合コンサルタント  
日本都市技術株式会社・株式会社さんれいフーズ 関東一路会  
日本海工株式会社東京支店・一般財団法人東京都内湾漁業環境整備協会  
江東区の水辺に親しむ会・神田川ネットワーク・全国ごみネットワーク  
中央大学理工学部河川水文研究室・芝浦工業大学宮本研究室・桃園川サロン  
日本建築家協会城東地域会・株式会社日立ビルシステムエンジニアリング  
ユーピーエスジャパン株式会社。

V. <一般個人・グループ参加者>

VI. <報道・取材参加>

報 道:東京新聞、・台東区報・江東区報

取 材:J:COM 台東・J:COM コミュニティ・株式会社日刊建設通信新聞社

\*ご参加・ご協力下され有難うございました、感謝を込めて衷心よりお礼を申し上げます。

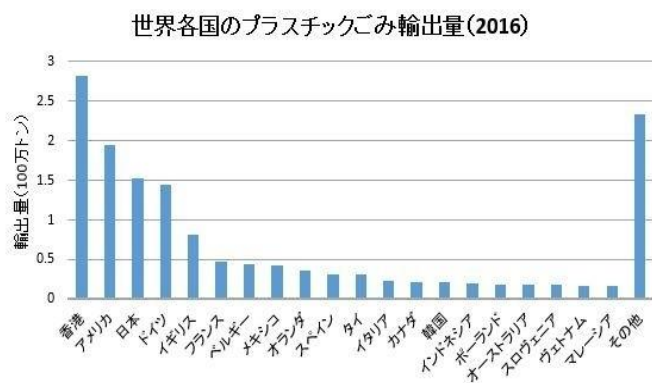
## 第 13 回隅田川流域クリーン大作戦 —あとがき—

最近、年毎にクリーン大作戦が盛り上がってきたように感じる 13 回目でした。

東京オリンピック・パラリンピックも 2 年後に迫ってきたことありますが、市民社会が地球環境に関心を持ち、温暖化や地球活動への危機感を感じ始めているのではないかと思います。それは個人や市民の意識においても企業、行政においても取り巻く環境にはシビアな目が向けられるようになりました。その象徴的な事故は福島原発の損壊による苛酷事故であり放射能は 7 年経ても放出されていることです。東京では築地移転先の豊洲が汚染されていたという事実でした。市民は過去の高度経済成長の裏面では公害を経験し、同じことを繰り返さない意識が根底にあるのかもしれませんが。

今回のクリーン大作戦は過去最大の参加者約 300 名によるごみ収集活動でしたが、飲料ペットボトル 112 個（昨年 110 個）、レジ袋 116 枚（昨年 48 枚）、カップ型飲料容器 13 個（昨年 15 個）、その他燃えるごみ 30 袋（45 リットル袋）、ビン 15 本、カン 242 本という成果です。ビニール傘も数本ありました。これらが隅田川や東京湾に流出せず陸上で処理されることで魚類をはじめ喜ぶいきものがいることです。ところで、プラスチックは世界で 3 億 1000 万トン生産され、うち 1 億トンがごみに、800 万トンが海に流出されています。将来はプラスチックが魚の総重量を上回ると予測されています(世界経済フォーラム)。

このキャンペーンの同時期、5 月末、タイ南部の海で死んだクジラの胃から 80 枚を超すポリ袋が発見されました。タイのセカサート大学のトン教授は「クジラの死は我われの怠慢の結果だ。社会を変える契機にする」と訴えレジ袋の有料化を提唱しています。EU ではプラスチック製品を規制し、代替品の検討を行うところまで来ています。この大作戦も市民の環境保全意識の向上とその行動を支える行政のサポート、企業 CSR の活動の参加が一層後押ししていると考えています。すべての参加者の環境保全の連帯の絆で、更に継続していかなければならないと思いを強くした大作戦でした。



(出所) RACONTEUR, Biggest plastic importers and exporters in the world.

(世界のごみの最大の受け入れが中国)



＝築地・東京市場屋上から勝鬨橋を観る＝

<主催> 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

<後援> 国土交通省関東地方整備局・東京都建設局

中央区・台東区・墨田区・江東区

<助成・協賛> 公益財団法人東京都公園協会

株式会社建設技術研究所・三井共同建設コンサルタント株式会社

大豊建設株式会社・株式会社サンテックインターナショナル

東京都観光汽船株式会社・江東エコリーダーの会・隅田川市民交流実行委員会

<報道協力> 東京新聞・台東区報・江東区報、 <配信協力> 共同通信社

<取材協力> J:COM台東・「J:COMコミュニティー」・日刊建設通信新聞社

＝第13回 隅田川クリーン大作戦 実施報告書＝

発行 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

発行日 平成38年8月1日

発行者 実行委員長 土屋 十 圀

編集者 事務局長 藤 原 隆

風 間 真 理

井 上 富 雄

〒111-0036 東京都台東区松が谷 4-17-3

Tel/fax:03-3841-0677

携 帯：090-5303-7825

mail: [t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp](mailto:t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp)